



第2学年通信 21/10/8 No12
タイトルデザイン

1 学期終了

本日をもって1学期が終了となりました。「中総体」「野外活動」「合唱コンクール」「台中祭」と例年とは違う形でしたが実施できたことが、生徒にとっても我々職員にとっても大変意義あることであったと思います。これも保護者の皆様のご協力のお陰と感謝しております。

通信票が変わります

本年度から通信票が大きく変わります。過日、学校よりそのお知らせのプリントが配付されました。通信票を持ち帰る本日、学年通信でもう一度確認したいと思います。

変更その1 「観点が全教科3観点になります」

昨年度までは国語科は5観点、その他の教科は4観点で評価してまいりましたが、本年度より完全実施される中学校新学習指導要領に基づき「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点での評価となります。この3観点で生徒の学習の達成度が分かります。また、今後どの観点に力を入れて努力していけばよいか分かります。是非、励ましてあげてください。また、5段階評価は3観点を総括して導き出します。観点数が少ないことから同じ観点でも評価が変わることになります。

観点別評価と評定の関係

評定		3観点の評価
5	十分満足できると判断されるものうち特に程度の高いもの	AAA
4	十分満足されると判断できるもの	AAB ABB
3	おおむね満足できると判断されるもの	ABB BBB BBC ABC ACC BCC AAC
2	努力を要すると判断されるもの	BBC BCC ACC CCC
1	一層努力を要すると判断されるもの	CCC

変更その2 「所見がなくなります」

生徒の学校生活の様子を文章で示していた「所見」が本年度よりなくなります。生徒の具体的な活躍をお知らせできなくなることは大変心苦しく思います。従来よりありました「行動の記録」をもとに是非、ご家庭で学校生活について話題にしていだければと思います。「行動の記録」は他の生徒との比較ではなく、その生徒個人の良い所を総合的に捉え、生徒自らが自分の良さや可能性に気づいてもらうためのものです。今後、どの部分を伸ばしていくのかを考える機会を持っていただきたいと思います。

本日の1学期終業式で、学年代表として堂々と発表した大嶋さんの言葉を紹介いたします。

1学期を振り返って

私が1学期を振り返って学んだことは、「自分で計画を立てて、自分から行動する」ことです。

それは、期末テストで実感しました。私はとにかく勉強が苦手です。勉強を始めても集中力が続かず、すぐに止めてしまいます。また、どのように勉強すればよいのか分からなくなってしまい、頭が混乱してしまいます。テストの度に点数が落ちていました。1学期の期末テストを迎えるにあたり、そろそろ本当にやる気を出して取り組まないとまずいと思いました。今まで親や他人に頼っていたことを全て自分でやろうと決心しました。そして、自分に足りない部分や勉強方法を友達や塾の先生から聞いてテスト勉強に取り組みました。また、計画を立てることも苦手でしたので、できるだけ時間をかけて勉強することにしました。その結果、英語で〇〇点、国語は〇〇点等、かなり点数を上げることに成功しました。

私はこの体験を通して、自分に必要なことは自分で見つけて、自分自身が変わることが大切なのだということを学びました。今回点数を上げることができたのは、自分で計画し、自分から行動したからだと思います。自分に足りないことは、自分にしか分からないし、全て人まかせでは、自分のためにはならないということを凄く感じました。

私はまだ、全てのことを自分でできている訳ではありません。少し人に頼ってしまう部分があります。アドバイスは素直に聞き入れながら、自分のことは自分で考えて行動できれば、もっともっと自分自身成長していけると実感しました。今後も今回の経験から学んだことをしっかりと心に刻み込み、勉強や部活動以外のことへも応用していければと思います。

2年生のみなさんも、今後自身のために自立した行動を心がけ、共に成長していきましょう。

2年生代表

とあるおばあちゃんの独り言

とかく、成功すれば自信になる。
失敗しても肥しになる。
何もしなければ、何にもならない。
そりゃ大損だ。

